

親子でおさかな食育クッキング！

平成27年度消費・安全対策交付金(食育事例)

事業実施主体:青森県水産物卸売市場協会(青森県)

- 青森県産の高自給率を活かした豊富な食材を使用し、バランスの良い食生活を家庭レベルで実践出来るように、小学生や保護者を対象とした卸売市場での見学や学校訪問を行い食育講話や料理教室等の開催を通じて「食の安全・安心」や「食育」の大切さを伝える活動をしている。



【取組の内容】

- 夏休み親子市場体験会
小学生、保護者が参加し、青森市中央卸売市場内の施設やせり売りを見学した後、魚の捌き方教室などを行った。
- おさかな食育クッキング
旬の魚介類で料理を作ることを通して、親子で食育に取り組みたい方、家族の食育を充実させたい方を対象に料理教室を行った。
- 施設見学会「魚市場を見に行こう」
五所川原市地方卸売市場の魚介類のせり売りの様子やマグロの解体等を見学し、流通の仕組みや地元で水揚げされる旬の水産物について学習した。

【取組の成果】

青森県水産物卸売市場協会が実施したアンケートの調査結果において、「主食、主菜、副菜を基本に食事のバランスを取っている人の割合」は平成25年度では69.0%・平成26年度では69.7%と推移してきており、平成27年度の調査結果においては、75.8%と前年を大きく上回った。数年に渡り地道な活動を根気よく実行してきた成果が表れてきたものである。

参加者に対するアンケート

問 主食、主菜、副菜を基本に食事のバランスを考えた食事ができているか

ほとんどできている。	4.6%
おおむねできている。	71.2%
合 計	75.8%

